

発刊のことば

令和2（2020）年に開町140年を迎えた利尻富士町においては、少子高齢化に伴う過疎化が急速に進んでおり、今後もますますこうした状況が進んでいくと予測されるなか、町民一人一人が自己の人格を磨き、生涯にわたって豊かな人生が送れるよう、いつでもどこでも学習する機会や環境が求められています。一人一人がその資質や能力を向上させることができ、成果を生かす場面があるような環境を整えることで、地域社会全体の活性化を図っていく生涯学習社会の実現を目指していくことが重要とされています。

このたび策定された「第3期利尻富士町生涯学習推進計画～ふるさとを支える、人の魅力があふれるまち～」は、本町における今後10年間（令和3年度～12年度）の生涯学習の推進に関する基本施策を盛り込んだもので、「利尻富士町まちづくり創造総合計画」に則った「ふるさとを魅力あふれる宝の島に」を将来像としてとらえ、目標を達成するための具体的な施策を提示したものです。

コロナ禍のなかで限られたスケジュールではありましたが、宗谷教育局のご助力を得ながら、委員のみなさまによる意見交流や審議をしていただき、策定されたものです。

計画達成のためには3つの基本目標の好循環が不可欠であり、住民自らが担い手として、地域運営に主体的に関わっていくことが肝要です。住民一人一人がゆとりと豊かさを実感し、子供から高齢者までお互いに支え合い、笑顔で暮らせるまちづくりと、次世代に誇れる元気で安心なまちづくりの実現に向けて、行政としての指導相談体制の充実を図ってまいり所存です。

末尾になりますが、ご多忙の折、計画策定にご尽力を賜りました宗谷教育局および策定委員のみなさまに心から御礼申し上げます。

令和3年3月

利尻富士町教育委員会
教育長 島谷 一昭